

GC 研究懇談会 2024 年度事業報告

2024 年

6 月 28 日（金） 第 386 回研究会・表彰式と講演会 （北とぴあ）

9 月 11 日（水） 第 387 回研究会「日本分析化学会第 73 年会」-講演会- （名古屋工業大学）

11 月 27 日（水） 第 388 回研究会・特別講演会、講演主題「ガスクロマトグラフィー生誕 70 周年記念
受賞講演 Part II と持続可能な社会に貢献するガスクロマトグラフィー」 （北とぴあ）

2025 年

2 月 7 日（金） 第 389 回研究会・講演会 （北とぴあ）

第 390 回研究会・講演会・見学会 （中止）

第 28 回キャピラリーガスクロマトグラフィー講習会 （中止）

【第 386 回 ガスクロマトグラフィー研究懇談会】

「ガスクロマトグラフィー生誕 70 周年記念表彰」

講演主題：GC,GC/MS の基礎を学ぶ

開催日時：2024 年 6 月 28 日（金） 11:00～17:30

場所：北とぴあ ペガサスホール *後日、参加登録者に YouTube にて動画配信

【プログラム】

表彰式

受賞講演

- ・「GC の大量注入法及び固相抽出技術の自動化やオンライン化に関する技術の普及」
(アイスティサイエンス) 松尾 俊介
- ・「GC/MS/MS を用いたたばこ煙中の多環芳香族炭化水素に関する研究・開発」
(保健医療科学院) 稲葉 洋平
- ・「熱分解 GC/MS を用いたマイクロプラスチック分析システムの開発と製品化」
(フロンティア・ラボ) 渡辺 壱

主題講演

- ・「GC,GC/MS の試料前処理・導入方法概説」 (山梨大) 植田 郁生

技術講演

- ・「キャピラリーカラムの基礎と選択方法」 (Restek) 海老原 卓也
- ・「ヘッドスペース分析の基礎と使い方」 (島津製作所) 内山 新士
- ・「加熱脱着の基礎と使い方」 (ゲステル) 森 拓也
- ・「質量分析計の基礎と使い方」 (アジレント・テクノロジー) 風間 春奈
- ・「キャニスター採取の基礎」 (西川計測) 小野 由紀子

意見交換会(1) (会場を開放して意見交換会)

意見交換会(2) (プロント王子店)

幹事： 植田郁生 (山梨大)

参加者数： 約 60 名

【「日本分析化学会第 73 年会」-第 387 回 ガスクロマトグラフィー研究懇談会特別講演-】

特別講演：「クロマトグラフィーの進展」 (ピコデバイス) 津田孝雄

開催日時：2024 年 9 月 11 日（金） 10:15～10:45

場所：名古屋工業大学・G 会場

参加者数： 約 50 名

【第388回 ガスクロマトグラフィー研究懇談会 研究会・特別講演会】

「ガスクロマトグラフィー生誕 70 周年記念受賞講演 Part II と持続可能な社会に貢献するガスクロマトグラフィー」

開催日時：2024年11月27日（水） 10:00～17:40（受付開始 9:30）

場所：北とぴあ飛鳥ホール

参加登録者に YouTube にて動画配信

【プログラム】

受賞講演

- ・【奨励賞】 GC/TOFMS と機械学習を用いた未知化合物の構造決定に関する研究（日本電子）生方 正章
- ・【技術功績賞】 ボール SAW 検出器の実用化と小型 GC の開発研究
(ボールウェーブ) 赤尾 慎吾
- ・【技術功績賞】 特殊ガス・純ガスの高度化に関連する技術開発と利用に関する研究
(エア・リキードラボラトリーズ) 園部 淳
- ・【研究功績賞】 ビールの香りを構成する香気成分群に関する研究 ((元) 酒類総研) 岸本 徹

技術講演

- ・「オンライン SPE-GC/MS と自動同定定量システム(AIQS)による河川水中農薬の簡便・迅速な分析法の検討」
(アイスティサイエンス) 鈴木健司
- ・「Jetanizer 及び Polyarc の製品紹介」
(島津製作所) 内山新士
- ・「GC-MS のヘリウム供給問題を解決！ヘリウムセーバーと各サンプリング法（液打ち・HS・SPME・P&T・熱分解など）の実用例」
(サーモフィシャーサイエンティフィック) 秦 一博
- ・「未来のラボを支える最小の高性能ベンチトップ新型 GC」
(アジレント・テクノロジー) 風間春奈
- ・「GC/MS 検量線データベース法 (AIQS-GC) に対する弊社の取り組み」
(西川計測) 山上 仰

主題講演

- ・「平時調査につなげる事故・災害時の化学物質スクリーニング技術」
(国立環境研) 中島 大介
- ・「食生活におけるオメガ3系脂肪酸の重要性-脂肪酸分析が教えてくれたもの-」
(食機能探索研究所 BABILON 代表, (元) (麻布大学生命環境学部教授) 守口 徹

意見交換会（北とぴあ 17 階レストラン View&Kitchen QUAD17）

幹事： 杉田和俊（麻布大）

参加者数： 約 60 名

【第389回 ガスクロマトグラフィー研究懇談会 研究会・講演会】

「ガスクロマトグラフィー生誕70周年記念受賞講演 Part IIIと

標準物質（ガス）の値付けに貢献するガスクロマトグラフィー」

開催日時：2025年2月7日（金） 13:00～17:40（研究会受付 12:00～）

場所：北とぴあ ペガサスホール

*後日、参加登録者に YouTube にて動画配信（予定）

【プログラム】

受賞公演

- ・【奨励賞】「熱分解 GC/MS による異物分析に関する研究とその利用」 (都産技) 木下 健司
- ・【奨励賞】「低圧 GC/MS の利用に関する研究」 (ムラタ計測器サービス) 大塚 克弘

主題講演

- ・「JCSS 標準物質のトレーサビリティと国際整合性」 (産総研) 渡邊 卓朗
- ・「GC でも利用可能で国家標準にトレーサブルな JCSS 標準ガス」 (製品評価技術基盤機構) 勝又 啓一
- ・「JCSS 制度における濃度信頼性試験」 (化評研) 東 純治
- ・「自動車排ガスの濃度測定に使用される NO+NO₂ 混合標準ガスの特徴」
(エア・リキード・ラボラトリーズ) 園部 淳

技術講演 16:40～17:30

- ・技術講演(1) 「ポストカラム反応 GC を用いた有機混合標準ガスの濃度値付け範囲の簡易な拡張方法」
(堀場エステック) 佐々木 智啓
- ・技術講演(2) 「ガス混合装置の構造について」 (コフロック) 乗矢 隆良
- ・技術講演(3) 「PLOT カラムの基本を学び、実践で活用する方法」 (レステック) 千葉 拓也
- ・技術講演(4) 「水試料の測定に適した高極性のイオン液体カラム～Watercol カラム」
(メルク) 植田 泰輔
- ・技術講演(5) 「Smart Aroma Database の紹介」 (島津製作所) 内山 新士

意見交換会（プロント王子店）

幹事： 園部 淳（エア・リキード・ラボラトリーズ）

参加者数： 約 45 名

参加人数

第386回 約 60 名

第387回 約 50 名

第388回 約 60 名

第389回 約 45 名